

全国一般大阪

2018年
4月6日
NO.696

全国一般大阪地方労働組合
大阪市東成区中道3-2-34
TEL 06-6977-9381
FAX 06-6977-9382

2018 賃上げ要求・回答状況 (4/5)

組合・支部	要求額	率	一時金等	妥結	回答額	回答率
電子専門学校	13,500	3.24	年間6.5ヶ月			
ソニーマーケティング	17,000	5.70	年間8ヶ月		(5218)	
永大産業	3,762	1.43	年間5ヶ月		3,762	1.43
サンビー	13,500	3.85	夏季3ヶ月		(4500)	
さかえ清掃	13,500	3.55	年間5.0ヶ月		(2450)	
常陽興業	4,400	1.04	年間5.0ヶ月		(1700)	
泉都興業					(2200)	
S Y C	13,500	2.69	年間5.2ヶ月		(3080)	
羽曳野委託清掃	13,500	2.44	年間4.8ヶ月		(2500)	
日光産業	13,500	3.22	年間5.2ヶ月		(2200)	
金岡興業	13,500	2.86	年間5.2ヶ月		(2200)	
河内長野清掃	13,500	4.63	年間7.0ヶ月		(2500)	
和泉委託	金楽商事	50,000	年間4.5ヶ月		未加盟	
	クリーンプラン	々	年間4.5ヶ月		3,000	
前川	9,000	3.68	年間3.7ヶ月		(1500)	
経大生協	13,500				(定昇)	
日本工業試験所					(7000)	
東部冷蔵	10,000				(定昇)	
黒川乳業					(手当)	
アイエスケ					(4000)	
日本シール	9,500	3.68		妥結	6,800	2.63
加美電子工業					(4100)	
野村鍍金					(4500)	
日照					(4500)	
七五トヨベツト					(3000)	
西部ゴム					(4625)	
トニー産業ホーム	13,500	4.03	パート50円増		(30000)	
ハイウェイ管制	5,000	1.76			(2000)	
C A					(5000)	
言語交流研究所	13,500	4.27			(2109)	
サンプラザ	10,000	3.00			(3171)	
内藤証券		4.00			未加盟	
ダイヤケミカル					(3642)	
イシイ						
レナウン	8,000	2.67			1,500	0.5
マルカミ	13,500				2,500	
大和証券	13,500					
都島自動車学校	13,500	3.94	パート時給		(2208)	
済生会病院	13,500		年間5ヶ月			
平均	13,166	3.28			3,512	1.52

() は昨年実績



は中道副委員長の閉会、福島委員長の団結ガンバロウで終了し、春闘の前進を確認し合った。2018

岡村副委員長の開会、横田副委員長を座長に選出、議事を進めた。冒頭あいさつに立った福島委員長は「2018春闘は大手で回答が出され、トヨタ回答は不透明さがあるが昨年実績以上を確保、JAMなどの産別では健闘した闘いを展開している。働き方改革関連法では裁量労働制は除外したものの高度プロフェッショナル制度を含めて国会での可決成立を狙っている。「森友加計問題」では相変わらずの忖度が働いているようであり、真相解明につながない。各組合は、職場の

質疑討論では、①人手不足問題ではサンプラザ、日本工業試験所労組、マルカミ支部などに影響が出ている。他方で立地条件との関係で時給1350円では集まらず、950円での募集がなされている実態と交代勤務職場(ハイウェイ管制労組)での募集も困難となっていることが報告された。こうしたなかで、今年も4月9日、全開する。各職場は受入体制を行い、団体交渉を

会議を3月30日、全国一般大阪事務所で30名の仲間の参加で開催した。



岡村副委員長の開会、横田副委員長を座長に選出、議事を進めた。冒頭あいさつに立った福島委員長は「2018春闘は大手で回答が出され、トヨタ回答は不透明さがあるが昨年実績以上を確保、JAMなどの産別では健闘した闘いを展開している。働き方改革関連法では裁量労働制は除外したものの高度プロフェッショナル制度を含めて国会での可決成立を狙っている。「森友加計問題」では相変わらずの忖度が働いているようであり、真相解明につながない。各組合は、職場の

質疑討論では、①人手不足問題ではサンプラザ、日本工業試験所労組、マルカミ支部などに影響が出ている。他方で立地条件との関係で時給1350円では集まらず、950円での募集がなされている実態と交代勤務職場(ハイウェイ管制労組)での募集も困難となっていることが報告された。こうしたなかで、今年も4月9日、全開する。各職場は受入体制を行い、団体交渉を

二〇一八春闘本番！ 第1回単組代表者会議開催！

196 回通常国会ではとりくみを強め賃上げ引き出しに全力をあげよ「森友加計」などの文う」と呼びかけた。次いで、道脇書記長が2018春書改ざん問題で論戦闘の中間点検と4月段階のとりくみを提起した。となるなか2018年度予 2018春闘は、大手組合に対して集中回答日である算案が可決・成立され 3月14日に一斉に回答がなされた。

た。4月段階では、働 大手組合などへの第2次回答(3・22)では、き方改革関連法案を 第1次(14日)回答を上回り、平均6508円(2.17%)、はじめ重要な法案が 前年比284円・0.12%増となっている。また規模別審議されており、国会では 300人以上は6553円(2.17%)、300人未満5466円動向などを注視して (2.0%)と前年を276円41円増となっている。

こうしたなか標記の合・支部要求平均1万3186円(3.43%・21組合支部)であり、回答組合では5組合・支部にとどまっており、各組合は回答引き出しに向け交渉を強化している。

賃上げは昨年実績(6000円)を超えるとりくみ。◇サンプラザ労組は不払い地裁和解合意、12号(契約更新行訴)、39号(60歳継続雇用問題)は最終陳述書を提出した。◇ハイウェイ管制労組は賃上げと年齢給(40→50歳)、夜勤・給食手当、リフレッシュ休暇要求。◇河内長野清掃協、◇ソニーマーケティング労組は再雇用者の年収(240→270万)改善。◇金岡興業労組は60歳定年継続雇用地裁闘争、労働協約問題。◇都島自動車学校支部は契約社員などの時給(50→80円)要求と組合員増にとりくむ。◇マルカミ物流支部は回答(2500円)を引き出したが時間外減少(現状80→100時間)と基礎給5万円繰り入れ問題にとりくんでいる。

強化し、回答引き出し・上積みで全力をあげよう。組織の強化・拡大、未組織労働者の組織化の具体化では、2月4日に内藤証券労働組合を結成(2・5結成通知)、3月1日には和泉委託清掃労働組合を結成(3・5結成通知)した。内藤証券労組は団体交渉(3・7、4・4)を開催、賃金引き上げなどを獲得した。和泉委託清掃労組は団体交渉(金楽商事支部3・19、クリーンプラン支部3・22)を行い、賃金引上げや年間一時金などの回答を引き出し、交渉を継続している。議員団の参加を得ながら市当局への申し入れ行動(3・8)、その後、回答書に基づき交渉(4・9)を設定、職場改善に向けたとりくみを展開している。両組合とも結成時の組合員数をほぼ倍増し仲間の拡大も粘り強く展開している。

地裁・労働委員会闘争では、◇サンプラザ労組の闘いは、ほとんどの勝利命令がなされ確定している。12号事件(契約更新)のほぼ完璧な勝利命令は行訴中、39号事件は最終陳述書提出し、今夏に命令が予定されている。3年半の不払い残業問題は請求額の7割程度の和解決着を図った。◇金岡興業労組の60歳定年以降の賃金などの労働条件改善問題の重要な裁判が継続されている。同一労働同一賃金や真の働

わがまま原発関西アクション

(3・11)へ参加して

ユニオンおおさか 寒川昭人



東日本大震災が起きる前は原発に対して無関心に近い状態でしたが、やはりそれ以降、日々違和感を感じつつ生活をしていくなかで、今回の集会和デモはその意識をあらためて確かにするものでした。今回のような集会和デモに参加して良かったと思います。

集会で行われた神田香織さんの講話は、あの日東京で暮らしていた僕自身の生活を思い出させるには十分な内容であり、なかでも輪番停電のことや広告塔などの照明がほとんど消えて活気がなくなってしまう繁華街や、震災後の汚染されていない食材探しについては強く共感できるもので、一人暮らしの僕であっても家の周りのスーパーやコンビニを数カ所買いまわっていたことを昨日のこのように思い出しました。震災後、しばらくして大阪に戻ってきたのはそのあたりのことも理由のひとつでした。子供を持つ親御さんであれば、この想いはさらに強まるはず。ほか、海渡雄一弁護士や核燃サイクルの真情に関するお話は非常に勉強になり、あのような世界に迷惑をかけた重大インシデントの大事故が起きて、日本はいかに原発や核燃サイクルの維持に無駄に躍起になっているかがわかり、そしてそれに抗っている海渡弁護士をはじめとする皆様の動きには希望が持てました。

デモも初めての参加でしたが、途中、歩道を歩く人の中には共感されているのか、デモを進める僕らに手を振ってくれたり笑顔で視線を送る方々がいらつしやう心強かったです。昨今、デモに対して「やっても無駄」という風潮もあるようですが、政治に対して機会に同じ多数の人達によって主張を行う「デモンストレーション」はやはり必要で、同じ考えの人を増やすとめる意味においても重要だと思います。特にこのご時世、政治に懐疑的にならざるを得ない状況では機会を逃さず必要とも思いました。

青年女性交流会in広島にて

書記局 藤原久代

3月17日AM9時新大阪中央改札口にて集合！青年部・幹事長 日工試労組 松元さん・名護さん、青年部・書記長 日光労組 本田さん、さかえ清掃労組 伊藤さん・多田さん、特執の藤原6名で広島

へ向けて出発！

藤原の新幹線チケット購入不備にて、行きは全員席がバラバラ状態...ここでめげずに広島へ。広島到着後、全員で昼食を取り交流会会場へGO！なんと藤原司会の開会のご挨拶で青年・女性交流会が開始。自治労広島の執行委員長のご挨拶、青年・女性部の議長のご挨拶と続き、本題の広島県原水禁代表委員・金子哲夫さんの『平和運動と青年・女性労働者の役割 原水禁運動の歴史に学ぶ』が始まりました。歴史と聞くと、...となる方も多いかと思いますが、金子さんは原水禁運動の始まりを簡単に話して下さいました。

原水禁運動の始まりとは、1946年ビキニ環礁のアメリカによるマーシャル諸島水爆実験である。それに反対運動の声を上げたのが東京の女性たちである。その理由は、子供達の口に入る魚が水爆により灰かぶりになってしまった。どうしてこれなんだ！と言う小さな声がどんどん大きくなり、それが日本中に広がるという、これが原水禁運動の始まりだったそうです。初めは小さな声であったものが、現在では、こんなに大きくなっている。がしかし、こんなに声が大きくなる前に、反対運動で座り込みをしていた時、少女が近づいてきてボソソと一言『こんな事をやって原水禁実験を止める声を広げる事ができると思えない』。けれど、

も、代表の金子さんは、反対運動の怒りの爆発がおきれば声が大きくなると思っていたそうです。その読みのとおり、反対運動の爆発がおき、今現在、原水禁運動へと繋がっています。【核爆発は、小さい爆発が次々に連続でおこり、最終、あのキノコ雲の爆発となります。】それは、労働運動と同じで、小さな声徐徐に大きな声になって行くのだと、代表の金子さんは、おっしゃっていました。

次の日は、被爆体験者の方のお話でしたが、これは、今も思い出すと胸が押しつぶされそうになります。このお話は、日光労組の本田さんが連載して下さいます。以上、in広島からの青年・女性交流会の報告でした。

止めよう戦争の道 関西の集い

ユニオンおおさか 北尾大



3月24日、イラク開戦から15年目の節目での憲法改悪、戦争法反対、普天間基地即時撤去、辺野古・高江新基地反対集会に参加しました。元内閣官房副長官の柳澤 協二さんと沖繩で普天間撤去と新基地建設反対運動の先頭で活躍する安次富 浩さんの

2つの講演がありました。冒頭に主催者の挨拶で今話題になっている森友問題、文科省の授業内容への介入等に触れ森友問題では大阪府の責任についても言及してました。柳澤さんの講演では、イラク戦争とは結果IS等を生み出した(治安維持)を達成しない無駄な戦争だったとして、なげ、どのように戦争をするのか語られていました。また、北朝鮮核問題、安倍政権下の自衛隊の現状、憲法と国防について語られました。話を聞いていて内容がややこしく少し難しかったと思いましたが、戦争には正しい目的と手段がなく、権力争いや思想の違いとかで争いは起るもので目的なんてないと思います。安倍政権下で安保法制や自衛隊の兵器購入、空母改築など攻め込むための環境を整えつつあります。政権を下ろさないとこの方針は変わりません。反安倍の声を広げていく必要を感じました。

安次富さんの講演では1つは名護市市長選の敗因について大きな過信、デマキャンペーンがあったとし9つの敗因をまとめてました。もう1つに具体的な現場での抵抗運動として辺野古沖の地図を示して珊瑚の問題や近辺の活断層について語られてました。安次富さんは今回の反省と現状の運動、これからの展望を語られてましたが、反省があつたからか沖繩での運動は以前に比べ少し下火になってきているように感じました。大阪でも運動を盛り上げていくことが大事だと思いました。

2018春闘職場オルグ行動受入準備を!
(2018/4/9~13)
各組合は賃上げ引き出しに向けて奮闘しオルグ受け入れ体制をつくらう!

第89回大阪地方メーデーに参加を!
①日時 2018年5月1日(火)10時開会
②場所 大阪城公園・太陽の広場
途中、全国一般大阪2018春闘解決促進集会を行うため多くの仲間の結集をお願いします。
(地域メーデー・堺ハーベストの丘など)

団体交渉・オルグ等

- 4/7(土)15時 内藤クリニック支部団交
- 4/9(月)18時 和泉委託金楽支部団交
- 4/13(金)15時 和泉委託グループ支部団交
- 18時半: サンプラザ労組団交
- 4/24(火)19時 サンプラザ労組執行委員会

当面のスケジュール

《2018年4月》		
06(金)15:00	関西ブロック幹事会	全国一般大阪事務所
09(月)~13(金)	2018春闘職場オルグ行動	
09(月)16:00	和泉市交渉	和泉市役所
14(土)17:00	青年部幹事会	全国一般大阪事務所
15(日)10:30	青年部バーベキュー大会	浜寺公園
17(火)18:30	第7回執行委員会	全国一般大阪事務所
20(金)15:00	委託連合執行委員会	全国一般大阪事務所
21(土)15:00	第51回中小労働運動セミナー	全国一般大阪事務所
24(火)18:00	南大阪地域協議会	永大産業労組
《2018年5月》		
01(火)10:00	第89回大阪地方メーデー	大阪城公園・太陽の広場
02(水)15:00	府本部第7回執行委員会	PLP会館
18:30	府本部単組代表者会議	PLP会館
03(木)13:00	憲法改悪反対集会	扇町公園
09(水)18:30	第3回ユニオンスクール(模擬団交)	全国一般大阪事務所
11(金)15:00	阪南地域協議会	サンスクエア堺
12(土)13:00	全国一般評議会九州ブロック春闘オルグ	佐賀地方労組
18:00	ユニオンおおさか学習会	全国一般大阪事務所
18(金)09:30	全国一般評議会四役会議	自治労会館
13:30	全国一般評議会幹事会	自治労会館
19(土)15:00	全国一般大阪第6回退職者会総会	全国一般大阪事務所
24~25 13:00	自治労第155回中央委員会	東京

地裁・労働員会日程

◇サンプラザ労組	
・39号申立(定年継続雇用)	2016/7/28
・39号最終陳述書提出	2018/2/14
・12号勝利命令	2017/12/13
・12号行訴和解不調(3/16)	口頭弁論へ(5/7~)
・不払い地裁弁論和解合意	3/16
◇金岡興業労組	
・地位確認訴訟提訴(堺支部)	2017/3/3
・第6回弁論	2018/3/16 (次回5/7)
◇ケイスタッフ支部	
・尼崎支部地位保全仮処分申請	2015/3/12
・地位保全本訴提訴	2015/3/13
・敗訴判決	2017/7/4
・高裁第控訴審和解	2018/4/16 11時